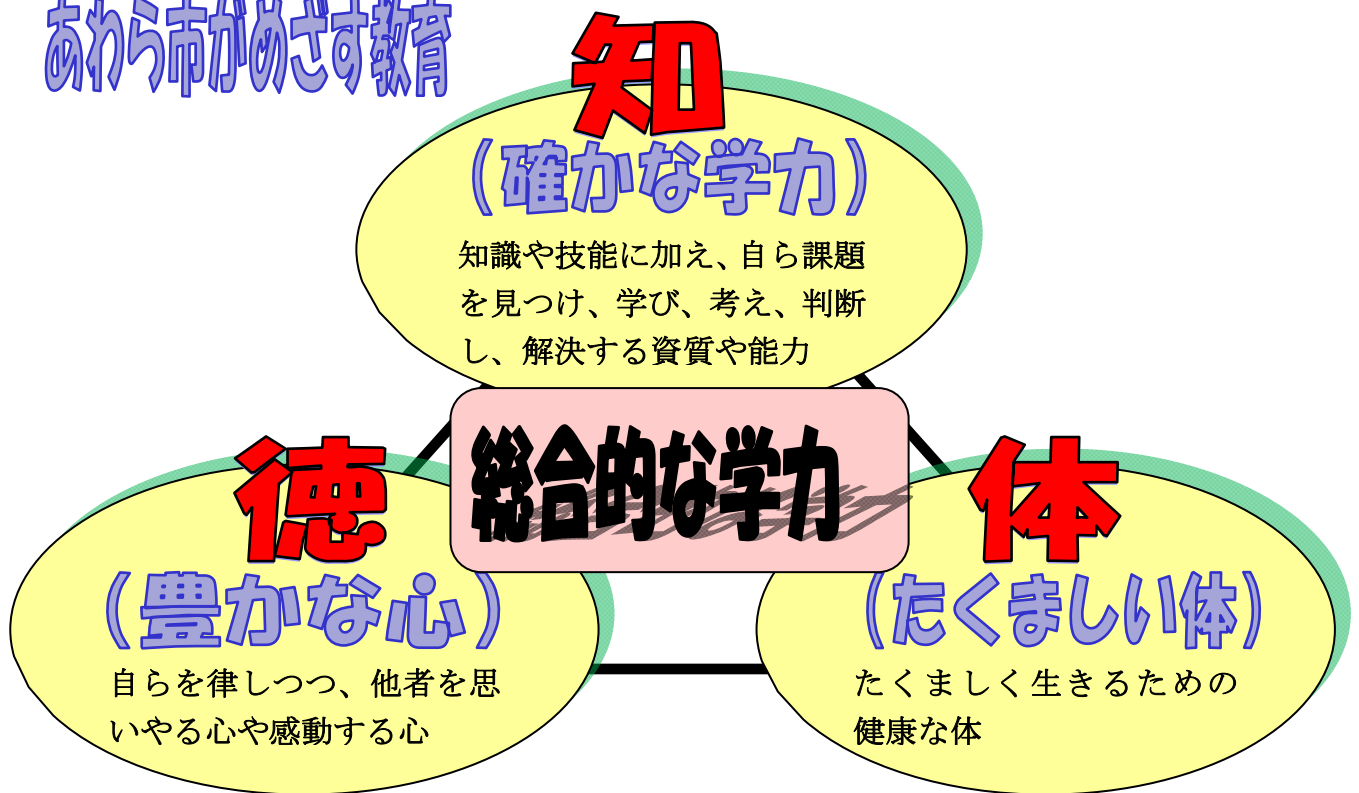


# 小学校の2学期制

あわら市教育委員会

あわら市の学校教育は、児童に(知)「確かな学力」(徳)「豊かな心」(体)「たくましい体」をバランスよく身に付けさせることにより、変化の激しいこれからの社会を生き抜くために必要な「総合的な学力」をはぐくむことを目的としています。そして、この目的を達成するため、学校教育の一層の充実に向けて2学期制の導入を進めています。

あわら市がめざす教育



## 2学期制の導入について

学校では、学習指導要領の改訂により学習内容が増加したにも関わらず、学校五日制による授業日が年間200日に満たない中で、充実した教育を行うためには、ますます授業時間の確保が重要になっています。

また、3学期制では、学期末に当たる7月、12月、3月は大変慌ただしく、子どもたちが落ち着いて学習に取り組みにくい状況があります。

さらに、通知表をもらってから夏休みや冬休みを迎えると、休み中に頑張って学習してもすぐには評価につながらないことから、休み中の学習意欲が持続しにくいといった問題もあるようです。

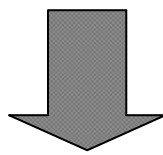
このような課題を解決するために、中学校では「新たな学校生活のリズムの創造と確かな学力の向上」を目指して、平成22年度より2学期制を導入しました。

平成26年度からは、この制度を小学校にも拡大し、2学期制の全校実施に向けて準備を進めています。

# ～夏休み等の長期休業を弾力的に運用します～

## 【現在の3学期制】

1学期					2学期				3学期			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
春 休 み	始 業 式		保 終 護 業 者 式 会	夏 休 み	始 業 式			保 終 護 業 者 式 会	冬 休 み	始 業 式	修 了 式	春 休 み



## 【2学期制の導入】

前 期						後 期						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
春 休 み	始 業 式		保 護 者 式 会	夏 休 み	終 業 式	秋 休 み	始 業 式	保 護 者 式 会	冬 休 み		修 了 式	春 休 み

◆ 1年間のほぼ中間に当たる10月の第2月曜日までを前期、その翌日から後期とします。

◆ 10月の第2月曜日を含む3連休の前後の授業日と夏休みまたは冬休みの一部を振り替えて、前期と後期の区切りの休み（秋休み）を設けます。

◆ これまで、長期休業日（春3/25～4/5、夏：7/21～8/31、冬：12/24～1/7）は、年間69日ありました。この長期休業日を2～3日短縮し、授業日数を確保します。

# 2学期制の実施を通して

## ①学習指導の充実

- 授業時間数が増えるため、子どもたちが、理解しにくい内容も時間をかけて学習することができ、基礎・基本を確実に身に付けることができます。
- 一つの学期が長くなり、まとまりのある学習ができ、より学習内容が定着します。また、子どもたちが学習した結果を十分に把握することができ、より適切な評価につながります



## ②長期休業期間の学習支援

- 学期の途中に夏休みや冬休みがはさまれるので、学ぶ意欲が長期休業中も続きます。長い休みならではの計画的に取り組む学習や、得意な分野を伸ばしたり、苦手な分野を補充したりする学習を意欲的に進めていくことができます。

## ③特色ある学校づくり

- 学校が取り組んできた行事の時期や内容をはじめ、さまざまな教育活動を見直し、特色ある教育活動の充実を図り、「確かな学力の向上」「豊かな心の育成」に、より一層努め、子どもたちの「生きる力」を育てていきます。

## ④ふれあい体験活動の充実

- 夏休みや冬休みの直前まで、いつもどおりに授業が行われます。子どもと先生のふれあう機会が増え、じっくりとかかわれることで、学校での生活がより充実します。



# 2学期制 Q & A

### Q1. 長期休業はどうなるのですか。

これまでの夏休み、冬休み、春休みの長期休業については大きく変更はありませんが、2～3日程度短縮し、授業日数を確保します。学期の区切りの休み（秋休み）を設けます。

### Q2. 学校生活・行事はどう変わりますか。

学校生活・学校行事については、大きな変更はありません。しかし、7月や12月にも行事を割り振ることが可能になり、年間の学校行事全体を総合的に見直していく契機になると考えています。

### Q3. 通知表が2回では、学習状況がつかみづらくないですか。

それぞれの学校では、学期末の通知表だけでなく、日々の子どもの学習の状況をきめ細かく評価し、次の学習に活かせるようにしています。その結果を、学校の実態に応じて、学期途中でも面談を行い、子どもたちや保護者の方にお伝えするような工夫をします。